

ご挨拶

このたび、第2回「ヴィヴァルディ四季コンクール」を開催する運びとなりました。

第1回の開催では、多くの皆さまにご参加いただき、ヴィヴァルディ「四季」という作品を通して、ソリストとしての表現力を磨くこと、そして音楽を創り上げるアンサンブルの醍醐味を体験していただくことができました。ご参加くださいました皆さま、また開催にあたりお力添えを賜りました先生方、関係者の皆さまに、心より御礼申し上げます。

本コンクールは、ヴィヴァルディの「四季」を課題とし、高度なアンサンブル能力を培うとともに、ソリストとして舞台に立つ貴重な経験を提供することを目的としております。本選では、第一線で活躍する指導者・トップアーティストによる特別編成アンサンブルとの共演を通して、通常のコンクールでは得難い、実践的な学びと音楽的な交流の機会を創出しています。

さくら Music office は、2013年の発足以来、学習段階に応じた学びと実践の場を提供し、演奏家としての成長と将来につながる機会の創出に努めてまいりました。「彩の国 String Academy」や「彩の国 String Competition」、そして「Young Artist 支援プロジェクト」など、これまでの取り組みを通じて大切にしてきたのは、基礎を身につけること、音楽を創ること、そして実際の舞台で経験を積むことです。

第2回となる今回も、ヴィヴァルディ「四季」への挑戦を通して、一人ひとりが自身の音楽と向き合い、新たな可能性を見いだしてくださることを願っております。

一つの作品を深く学び、仲間と音楽を創り、そしてステージでその成果を届ける。その経験が、演奏家としてのさらなる成長と大きな自信につながることを心より願い、皆さまのご参加をお待ちしております。

さくら Music office